

令和 5 年 第 2 回白馬村議会定例会 産業経済委員会審査報告

本定例会において、産業経済委員会に付託された案件は、議案 4 件、陳情 1 件です。審査の概要と結果を報告します。

議案第 27 号 白馬村太陽光発電施設の設置管理等に関する条例の制定について

この条例は、村内における発電事業の実施に当たり、太陽光発電施設の設置管理等に関し必要な事項を定めた条例を制定するものです。

条例の内容は事業者の責務。太陽光発電施設の適切な設置管理等を図り、必要な事項を定め、太陽光発電施設の事業区域及び周辺地域における災害防止や景観及び生活環境の保全を図り、村民の安全で安心な生活を確保することを目的とするものです。

〔質疑・意見〕

問：過去に無許可で作った場所や今ある壊れた太陽光発電施設に村が指導できるのか。

答：この条例に基づく撤去などは指導できないが、景観上好ましくない場合は景観条例で指導できる。仮に壊れて新しく作り直す場合は、その面積にもよるが本条例が適用されると解釈している。本条例の施行は令和 5 年 7 月 1 日。施行日前については条例に基づく制限ができず、お願いすることしかできない。

問：事業者は、発電事業を実施するときは資金を確保しなければならないとの規定があるが、残高証明など求めるのか。

答：資金確保の定期報告を求める規定となっている。

問：事業区域について、近接した事業区域は一体としてみるのか。

答：状況によるが、原則一体として判断する。

問：白馬村で許可できる面積はどのくらいあるのか。

答：全体の 1 割程度。東エリアの鬼無里との境などの森林。

討論は無く、採決したところ、議案第 27 号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定いたしました。

議案第 31 号 令和 5 年度一般会計補正予算（第 1 号）所管事項

【観光課関係】

観光商工費 観光総務費 218 万 6 千円増額は地域おこし協力隊による主に観光 DX 人材として観光局職員 1 名分の人件費が主なもの、期間は 8 月から 3 月までの 8 ヶ月の期間を経費計上したもの。 観光宣伝振興費 9,570 万円減額は通称「恋人の聖地」地方創生推進交付金事業 1 億 1,150 万円減額。インバウンドプロモーションなどの 21 観光戦略事業 1,580 万円増額によるもの。 商工振興費 2,010 万 5 千円の増額は新型コロナウイルス感染症対応

地方創生臨時交付金によるエネルギー価格の高騰に伴う対策事業として山小屋経営における空輸費高騰対策事業 150 万円、観光団体誘客支援事業 1,100 万円、公共交通確保緊急支援事業 760 万 5 千円が主なもので AI デマンドシステムを用いた観光交通の実証運行で 7 月から 9 月までの土日祝日とお盆休み期間の 33 日間運行する。

〔質疑・意見〕

問：4 観光協会への補助金についてそれぞれ団体の会員数が異なるが均等に補助するのか。

答：それぞれ団体が考えている事業に対して 10 分の 10 の補助率で上限を 275 万円で補助するもとしている。

問：AI デマンド公共交通に 760 万 5 千円計上だが村民も対象か。

答：メインターゲットは観光客、土日にふれあい号が運行しないため村民をサブターゲットとしている、健康福祉課の乗合タクシーとは切り分けて、土日は観光課主体で予算建てしている。周知に関しては広報はくば、HP、FB、あずさ号の座席にチラシを考えている。

問：土日には宿泊して夕食等で出歩く人もいるが運行時間を夕方 5 時までとした理由は。

答：午前 8 時は宿泊者がチェックアウトする時間帯。午後 5 時はスキー場が閉店し宿泊施設にチェックインする時間。日本人は出かけずに宿で食べる傾向が高い。今回は日本人の利用が多いケースを考えた。実証運行で需要測定し課題や声をもとに本格運行に結び付けたい。

問：停留所の場所が確定した場合に停留所を設置するのか。

答：バス停は設けない考え。この公共交通はスマホアプリの中に仮想バス停を置きコスト削減による持続可能な公共交通が目的。

【農政課関係】

農業振興費 693 万円の増額は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による肥料資材等高騰対策として認定農業者と一般農業者へ農業再生協議会を通じ営農規模に応じて支援するもの。

〔質疑・意見〕

問：作付面積が 100ha 以上の農業者は何社あるのか。また経営者が同じで会社名が違う場合は別々に出るのか。

答：村内では 2 社。同経営業者もいるが別々の法人格であることと作付け作物の種類も分ける。「水稻・そば・大豆・麦」と「園芸野菜」でわかれている。

問：同じ認定農業者でも、作物が違えば両方出るのか。

答：2 重で支給することのないようにしたい。

問：補助区分ごと、それぞれ何名いるのか。

答：「水稻・蕎麦・大豆・麦」 31 名「園芸野菜」 8 名「一般農業者」 100 名。農業法人は、「水稻・蕎麦・大豆・麦」 6 社「園芸野菜」は 1 社

【上下水道課関係】

環境衛生費 878 万円の増額は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による水道事業者等に対する電力価格の高騰分などの支援により白馬村水道事業会計へ支出するもの。公共下水道事業費 548 万円の増額は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による水道事業者等に対する電力価格の高騰分などの支援により白馬村下水道事業会計に支出するものです。

〔質疑・意見〕 無し

討論は無く、採決したところ、議案第 31 号の委員会所管事項は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定いたしました。

議案第 32 号白馬村水道事業会計補正予算（第 1 号）

水道事業収益に 878 万円増額し総額を 3 億 2,362 万 4 千円とするもので、878 万円増額は電気価格高騰分を地方創生臨時交付金を活用し一般会計から繰り入れるものです。

〔質疑・意見〕 無し

討論は無く、採決したところ、議案第 32 号白馬村水道事業会計補正予算（第 1 号）は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定いたしました。

議案第 33 号白馬村下水道事業会計補正予算（第 1 号）

下水道事業収益に 548 万円増額し総額を 4 億 8058 万円とするもので、548 万円増額は電気価格高騰分を地方創生臨時交付金を活用し一般会計から繰り入れるものです。

〔質疑・意見〕 無し

討論は無く、採決したところ、議案第 33 号白馬村下水道事業会計補正予算（第 1 号）は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定いたしました。

陳情第 5 号 「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める
陳情書について

受理年月日令和 5 年 5 月 12 日 提出者は長野県労働組合連合会 議長 細尾俊彦

陳情の内容は

- 1、政府は、最低賃金法を全国一律制度に改正すること。
- 2、政府は、最低賃金の引き上げができ、経営が継続できるように、中小企業、農林水産業

への支援策を抜本的に拡充・強化し、国民と生命とくらしを守ること。を求めるものです。

[質疑・意見・討論]

意見：高賃金・低賃金エリアで大きく格差があるのに、全国一律は厳しい。

意見：地域ごとの生活水準が違うので、一律はどうかと思う。最低賃金を全国一律にするのは無理がある

意見：それぞれの物価指数が異なるので、一律にする必要はない。

討論は無く、採決したところ、陳情第5号は、委員長を除く委員全員の反対により不採択すべきものと決定いたしました。

以上、産業経済委員会の報告とします。